第５回ふじさわサイクルプラン推進連絡協議会

□日 時　　　　　：2016 年(平成 28 年)８月５日(金)　午後２時 00 分　開会

□場 所　　　　　：藤沢市民会館２階第２会議室

□出席者　　　　　：委員 14 名（五十音順・敬称略・下線は代理出席）

圷　出穂	伊勢田　実	内海　芳宏	岡村　敏之
川野　達雄	小堤　亮彦	澤田　久美子	杉山　茂
千葉　淳	露木　輝久	西山　幸彦	廣田　和江
細谷　昭二	三上　雅之		

□次第

１　開　会

２　成立宣言

３　会長、副会長の指名

４　議題

（１）協議会の経過概要

（２）平成２８年度の事業展開

５　その他

□配布資料

・次第

・出席者名簿

・座席表

・設置要綱

・協議会資料（パワーポイント）

□傍聴者　　　　　：０名

午後２時00分　開会

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第１～２省略

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第３　会長、副会長の指名

協議会設置要綱第７条の規定より、会長は東洋大学国際地域学部教授の岡村委員に決定
副会長については、委員の互選、岡村会長推薦より、商店会連合会の伊勢田委員に決定。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第４　議題（１）

○岡村会長　それでは、次第に従いまして、順に進めてまいります。「４議題　(1)協議会の経過概要」について、説明をお願いします。

（１）協議会の経過概要について説明【省略】

○岡村会長　一通り御説明していただいたところで、何か御質問や御確認その他ございましたら、是非お願いいたします。

○杉山委員　18ページの評価指標の設定とありますが、具体的にはどんな形のもので、どのように展開されるのでしょうか。

○事務局（佐藤）　本日はサイクルプランの冊子をお手元にお配りしておりませんが、評価指標はサイクルプランの第７章に載っております。例えば方針１の走行空間の整備では、自転車走行空間の整備延長で５キロメートルの整備を目指すですとか、鉄道駅周辺の自転車走行空間の充実度として、重点とする４つの鉄道駅について設定したエリア内の整備を目指すですとか、方針ごとに幾つか設定しております。量が多いので今全部御紹介はできかねますけれども。

○杉山委員　どうもありがとうございました。

○澤田委員　39、40ページ、サイクルアンドバスライドのことについてお尋ねします。試験運用開始でまだ具体的なものはあまり出てこないと思うのですけれども、今、無料と有料があるのですが、これは将来的には有料になるのかということ。

それから、鉄道を使う場合は駐輪場があり、そこに置いてから鉄道に乗っていくのが普通のパターンですけれども、これはバスですので、通勤ではなくてちょっと行くような感じだと思うのです。今、電動式の自転車がたくさんありますので、例えば盗られてしまうとかということがあると思います。そういうときにカメラが設置されているのかと。利用を推奨しても、ここで例えば何か事故があったり、なくなってしまったというと、やはりだんだん遠のいていくのではないか。

あと、今、気候がすごく不安定ですので、バスに乗っていって帰ってきたときに土砂降りだと、自転車はなかなか乗りにくいと思います。サイクルアンドバスライドだけではなくて、働きながら子どもを保育園に連れていって、また駐輪場に置くというお母さんが、私もそうだったのですけれども、多いと思います。そうした場合、雨のときに置いていても大丈夫なように屋根を取り付けてくれるとかですね。やはり自転車は環境にすごくやさしいのですけれども、もう１つ大事なことは、人にもやさしくなければ、自転車、駐輪場のあり方としては少し無理なのではないか。あと、自転車が雨に降られたりして時間がたちますと劣化したりします。屋根式の駐車場という

ものもありますので、将来的に屋根などを付けるという考えはどうなのかということをちょっとお尋ねしたいのです。

○事務局（佐藤）　まず、有料無料というお話につきましては、基本的には都市計画課といたしましては無料の施設として進めていきたいと考えております。ただ、庁内でも、駅周辺は有料化という方向で進めておりますので、そことの違いを改めて整理する必要があると考えております。これまで、試験運用を開始して、本運用に向けて検討しますと御説明させていただいておりますが、実は本運用に至っているものがまだ１つも無い状況でして、その条件として、この辺の整理をしてからでないと本運用に移れないのではないかということも言われているところです。周りの市町村等を見ても、サイクルアンドバスライド施設は全て無料で、バス利用を促すという形でやっていますので、基本的にはその方向で行きたいと考えているのですけれども、まだ調整中というところでございます。

事故や盗難等があった場合につきましては、基本的に、場所は提供するのですけれども、あくまでも自己責任という形の扱いになってしまうのが実情でございます。

屋根の設置につきましては、当然あったほうがよいのですけれども、無料で開放するときにそこまでの整備をしないといけないのかというところも含めて、今後、そこまでできるかどうかもひとつ検討課題かなと。今のところ、屋根の設置は考えていなくて、単純に場所の提供というところまでですが、今後、御意見を参考にしながら、内部でもんでいきたいとは思っております。

○澤田委員　ありがとうございました。

○事務局（小泉）　１点補足です。事故等というお話がございましたけれども、今回行っております矢尻バス停ですとか宮原南バス停は、道路の敷地の中で整備をしています。道路での事故につきましては本市で保険に入っておりますので、それで対応はしていけるものと考えております。今後民間の敷地を借りてやっていくといった場合には、また別の協定ですとか、保険の幅を広げるということで対応していければと思っております。

○岡村会長　この件で関連の御発言はございますか。

確かに、駅前の駐輪場と駅から歩けないようなバス停近くに置く駐輪場では当然考え方が違うというのは、直感的には非常に分かりやすいのですけれども、では、どう違うのというところは、今、事務局から御説明があったように、やはりきちんと整理しないと、おかしいのではないのと言われたときになかなか説明がつかない。そこは、是非まず庁内でもというところですし、市民の方になるほどなと納得がいく。それは、使う側という意味もそうですし、納税者という意味でもそうですし、是非整理をしていただければと思います。

私の個人的な感覚で言うと、サイクルアンドバスライドのどこかに書いてありましたが、目的か目標には、どうしてもバスが使いにくいので自動車を利用せざるを得ない人が、サイクルアンドバスライドで、車を使いたくないのに使わなければいけない状況でなくなったらいいねという考え方でやるのが、ひとつ駅前駐輪場とはちょっと違う考え方としていいのかなと。そうすると、お金を払ってまでというと、理屈はともかくとして、なかなか実際には使っていただけることにはならないので、無料でできる範囲でやれることをやっていくということに、結果的にはなるのかなと私は思っています。ただ、それは結果的になのであって、では、ちゃんと論点を整理してそうなるかというところはまた別なので、そこは引き続き試験運用の中で実績を積んでということかなと私は思っています。多分、事務局でもいろいろ整理はしているところだとは思います。

○事務局（小泉）　ありがとうございます。会長のおっしゃられるように、駅前は駐輪対策のため

の駐輪場で、サイクルアンドバスライドは交通施策として、これまで駅や目的地まで自家用車を使っていたものを公共交通に転換していくということです。自動車が悪いというわけではないのですけれども、環境にやさしい、誰もが使いやすい乗り物に転換していくことをベースに本市の交通施策マスタープランという考えのもとで進めておりますので、交通施策と駐輪対策という部分で大きく違った方向性で整備しております。サイクルアンドバスライドにつきましては無料ということで、人を置いて管理するですとか、屋根やカメラを付けたりということが難しい状況ではありますので、今のところはそういう仕切りで本市としては考えております。

○澤田委員　すみません、もう１つお伺いしてよろしいですか。34ページ、議題(1)「④とめる」で、新しい駐輪場の施設がありまして、これはちょっと分からないのですけれども。先日、こちらの説明会に行ったついでに市役所前の駐輪場を２カ所拝見させていただきました。幾らぐらいなのかと思いましたら100円でかなりの時間、１日置けるということと、１カ月2000円と1800円がありました。2000円は入り口の手前で奥が1800円と伺いました。

自転車を入れるラックが２段式になっていまして、先ほど電動自転車ということを申し上げたのですけれども、25キロぐらいあるそうです。ですけれども、ラックは昔の基準ですのですぐ壊れると伺いました。お客さんの希望からも、これでは耐えられないのだというお話で、その係の方が機転をきかせまして、一部はそういう電動自転車用にラックを撤去して置くようにしたそうです。お子さんにはかなり高い丈になりますので、２段目はもちろん重たくて全然使えないけれども、下も２段目のラックに当たってしまうから無理なのですというお話を伺いました。

それで、交番のすぐ近くにあるのは３階建てですが、１階が2000円、２階が1800円、３階が1500円で、この差が、重たい自転車を坂みたくずうっと３階まで上がっていくのです。朝の通勤時に自転車を置いて職場に行くといったら、相当な労力も必要ですので、お金はかかりますけれども例えば業務用のエレベーターがあったらみんなどんなに楽なのだろうと思いました。やはりそちらの係の方も機転をきかせまして、お年寄りとお子さんがいる方、電動自転車は、一番奥ですが、そこに入れさせてあげているのですよというお話を伺いました。

３階建ては、自転車が900台も入ってすごくよいのですけれども、これを２階まで上げていく労力が、幾ら若くても大変だと思いましたので、これは今早急にということではないのですが、やはり先ほど申し上げた、人にやさしく、それでもってこういう駐輪場に皆さんが行ってくださるように、たとえ100円でもお金は取っているのですから、ちょっとよい方向に考えていただけたらいいなということを、見学させていただきました感想ですけれども、思いました。すみません、以上です。

○事務局（近藤）　貴重な御意見をありがとうございます。

今御指摘のあった２階、３階に上げるのが大変だったり、あと、ラックの話もあったのですけれども、確かにそういうお話は多々入ってきております。全部を入れかえることは簡単にはいかない状況もありまして、また、工事等をやる間はそこが使えなくなるということもあります。お金の面とかいろいろあります。係の人にも、困っていたり、上げにくいお年寄りの方とかお子さんがいて、手が空いているようだったら声をかけたりお手伝いをするような指導もお願いしている状況です。すぐにはなかなか解決できないのですけれども、そういった御意見は我々も受けておりますので、今後の課題とさせていただければと思います。よろしくお願いします。

○澤田委員　ありがとうございました。

○坪委員　何カ所かカラーレーンとかを引いていただいている所が部分的にあるようですけれど

も、まだ距離が長くないので、継続的にどことどこがつながってというものができていないとは思いますが、ミナパークの隣の駐車場ですか、34ページの写真が出ているところですけれども、ここも両側に矢羽根とピクトグラムが引いてありましたね。私がちょっとミナパークに行ったときに気にして見ていたのですけれども、すごく分かりづらくて、どのぐらい皆さんが認識して利用されているのかなと。せっかくお金をかけて引いたのですけれども、周知されているのかというのと、どのぐらい認識しているか。平成27年４月から利用されて、ほかの所も、辻堂とかは分からないのですけれども、ＳＳＴの前とか、利用状況とか改善されたということがもし分かりましたらお聞きしたいと思います。

○事務局（北村）　こちらの北口通り線ですとか東西線の利用状況につきましては、申しわけないのですけれども、把握できていないです。中学通り線の自転車レーンをつくった部分で、整備前と整備後の自転車の利用状況を調査しました。自転車レーンの整備前は自転車が歩道を走行するような状況が多々見られていまして、そもそもの原則である車道の左端通行は全体の33％、３割程度だったのですが、自転車レーンの供用開始直前と直後にビラ配り等の周知活動をいたしました結果、整備後３カ月ほどたったころに計測したのですが、車道の左側、実際には自転車レーンの部分を75％ほどの方が利用していただけるということです。ちょっと自転車レーンの話になってしまうのですが、一定の効果は見られたのかなと感じております。

○坏委員　やはりカラーレーンのほうが一目瞭然で、ブルーのラインがありますので、矢羽根とピクトグラムはまだまだ、皆さん、えっ、知らなかったというのが多いので、できればカラーレーンが増えるとよいかなと思っております。ありがとうございました。以上です。

○事務局（北村）　ありがとうございます。

○岡村会長　ほかはいかがでしょうか。おおむねよろしいでしょうか。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第４　議題（２）

○岡村会長　では、議題⑵平成28年度の事業展開に入ってよろしいでしょうか。

　それでは、事務局から担当ごとに御説明をお願いいたします。

（２）平成28年度の事業展開について説明【省略】

○岡村会長　一通り御説明いただきました。それでは、今年度施策について御質問や御意見をよろしくお願いいたします。

○廣田委員　村岡地区に私は住んでおりますが、以前、平成23年度でしたか、地域でスケアードストレイトをお願いしたことがあります。その評判がとても良かったものですからまた実施したいという声がありました。ところが、以前こちらの会議のときに、やはり予算的な部分がなかなか難しいというお話を伺いました。辻堂地区では自治会関係で費用を工面して行うと聞きましたので、昨年９月に、私も地域の団体を預かっております関係で、諸団体が費用を負担し合う形で、小学校の校庭をお借りして実施いたしました。

　子どもにしてみますと、事故というのは頭の中にありますが、こういったことがあったら大変なんだということが、目の前の出来事としてとらえることに、ショックというよりびっくりし、悲鳴やらどよめきが起こりました。スタントマンですから上手にそういった部分を見せるのですが、保護者の方々も一緒に見ていましたが、とても強い印象を持ったようです。また、小学校１年生から６年生までの子どもたちに自転車を持ってきてもらい、60人くらいでしたか、その後で交通安全教室ということで自転車の乗り方も教えていただきました。

実施するには予算的にもなかなか難しいということがあったのですが、市として今回は北部のほうで行うと伺っております。費用のかかることを継続して実施するのは大変と思いますが、なるべくこうした機会を設けることで子どもたちに見せてあげられたらと思います。

自転車の乗り方は本当に気を付けないといけませんし、実際ルールを守っていない人が多いことも事実です。私たちが指導員として地域のパトロールをしていても、２人乗りですとか無灯火は大変少なくなりましたけれども、自転車の前後に子どもを乗せていながらスマホを操作している親御さんを見かけたりいたしますので、やはり大人も子どもも含めて、そうした機会を与えていただけると大変ありがたいと思っております。なかなか難しいこともあるかもしれませんけれども、こういったことを機会として与えていただければありがたいと思いますので、是非よろしくお願いいたします。

○澤田委員　私は善行地区ということになっておりますが、本藤沢なので、本来ならば藤沢本町駅のほうが若干近いのですけれども、50ページに、善行駅西口自転車等駐車場を平成28年度につくってくださるということで、とても喜んではいるのです。ただ、ふじさわサイクルプランを最初に見ましたときに「藤沢市の自転車施策に関する総合的な計画」と書かれているのですけれども、善行の駐輪場は、バイクが96台、自転車が19台なのです。善行の場合はアップダウンがすごく多くて、自転車はとても大変なのです。

今、藤沢本町に来ていただければ分かるのですけれども、藤沢本町駅の下の駐輪場が非常に広くて、３人の警備の方が、自転車屋さんみたいに毎回感心するぐらいにすばらしくきれいにしてくださっているのですが、駐輪場が無料なので、藤沢本町のほうに善行地区の方が行ってしまい、善行地区の人が多くなっていると思います。善行の駅前は駐輪場があまり無いように思われます。

藤沢本町の駐輪場がある所は道路の拡張工事をしていますので、今後その自転車置き場がどうなるかが非常に心配なのですけれども、有料になるということらしいです。そうしますと、善行に近い人は戻ってくると思うのですけれども、自転車が19台では非常に少な過ぎる、選ばれた人ということになってしまいますので、ほかの土地をまた駐輪場にするのか、それでなかったら民間で空いている土地を駐輪場にしてくださるということがあるのか。何でバイクが96台と多くて、自転車が19台なのかをお尋ねしたいと思いますので、よろしくお願いします。

○事務局（近藤）　澤田委員は善行地区ということで、善行市民センターの周りを御存じだと思います。今、善行市民センターに臨時で駐輪施設が、ここと違う場所にございます。

少し話が違ってしまうのですけれども、善行市民センター・公民館の建て替え構想がありまして、現在の駐輪施設の辺りに保育園を建設する予定です。そのスケジュールに合わせて、今回その保育園をつくる場所に駐輪施設がありますので、前もって駐輪施設を移転というか、新設と言っておりますが、動かす必要があることから、今年度ここへ設置させていただきます。サイクルプラン上は、善行を急いでやるという位置づけにはなっていないのですが、公平性や安全面の観点で無料駐輪場を有料化していくという方針となっています。今回、別の事業、市民センターの建て替え構想の中でこの機会に動かすことになりました。

あと、駐輪場の車種ですが、今の実態を調べました。それと、善行は路上への放置が少ない状況ですが、駅周辺の民間の駐輪施設の空き状況等を同じく調べまして、現状とおおむね同じ台数が移行できるということを想定して、この台数にさせていただいた経過がございます。

○澤田委員　ただ、藤沢本町の所が、今度は拡張工事が駅のほうにだんだん向かっていっているの

です。多分、今の駐輪場の所も工事に入ると、あの自転車が一体どこに行くのか。あと、善行の人は戻る可能性があるので、19台だと少ないかと思ったのですけれども、いかがでしょうか。藤沢本町のほうは何年ぐらい駐輪場として使えるのでしょうか。地域の人たちみんなの心配なのですけれども。

○事務局（近藤）　明確なお答えができないかもしれないのですが、本町のほうも、現在道路事業の計画がございまして、今ある駐輪施設はもともと道路用地で買ってあった土地の有効活用ということで、近隣の本町周辺の方に駐輪場として利用していただいている状況です。三共自動車学校のほうから本町に向かってきて、途中から少し狭い状況なので、その道路拡幅の計画がございまして、今順次進めている状況であります。ちょうど伊勢山公園の付近を削ったりして工事も進めているのですが、それに合わせて駐輪施設が足りなくなる。今とめている場所を道路事業で使いますので、それをどうしようかということもあわせて検討しています。

幾つか案がある中で、例えば道路を橋の形式にして、その下に駐輪施設を設けたり、あるいは周りの土地を買って新たに駐輪施設を設けるなど、今その辺を検討している状況でございます。今ある本町周辺は、あくまで仮というか、今後また、どのぐらい確保できるかという大きな課題がありますが、必要台数を何とか確保したいということで考えておりますので、よろしくお願いします。

○岡村会長　ほかはいかがでしょうか。おおむね、皆様からはよろしいですか。

今年度もサイクルプランに従いつつも、別途やらなければいけないことは出てきて、やっていくということでございます。自転車というものは、体系的にやらなければいけないところと、今ある問題をとにかく除去しなければいけない。場当たりと言ってはいけないけれども、やらなければいけないことはやらなければいけないので、そういう整合をとりながらというので結構難しいところはあるのですが、是非今後とも進めていっていただきたいと思っております。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

○岡村会長　あとは５、その他でございます。

事務局からは何かございますか。

○事務局（小泉）　特にございません。

○岡村会長　では、全体を通してとか今後への全体的な要望でもいいのですが、委員の皆様から何かございましたら、こういう機会に御意見、御発言をいただければと思います。

○廣田委員　お伺いしたいことがあるのですけれども、おそれ入ります。62ページのところですが、自転車の基本ルールについてです。私どもは郷土づくりのところでマナーアップのことをやっております。自転車が信号で止まると歩道に乗ったり、都合によって車道におりたりと、交互に走るような大人や子どもたちが結構いるという話が出ました。

そうしましたら、ある方が歩道は歩行者優先ですというような看板か何かがあるような話をされました。そこで、そうしたものがあった場合は、使わせていただけるのかどうかを、この場をかりて申しわけございませんが、お伺いしたいと思います。シールでも何でも、そういったものがもし有効に使えることがあったら、お聞かせください。

○事務局（山中）　自転車に関するシールですけれども、確かに歩行者優先というシールがございますので、こちらで現地等を確認し、必要と判断させていただいたら、こちらから設置をするという形でお願いできたらと思っております。

○廣田委員　市役所の下方、線路の高架下の所、東電の交差点までの所に自転車押し歩きと、ちょ

っと薄くなったシールが貼ってありますよね。シールはすごくよいアイデアだと思ったのですけれども、皆さん、上を見て、下は見えませんといった感じで乗っている方が多いものですから、でも、やはりそういった注意を喚起する部分について利用させていただけるならありがたいと思います。では、また話し合いの中で、どういったところで使わせていただきたいのかが決まりましたら、お声かけさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○事務局（山中）　はい。御相談いただければと思いますので、よろしくお願いします。

○千葉委員　国道467号のことをおっしゃっているのですか。

○廣田委員　押し歩きのところはですね。ほかのところは、地域のこととして伺いました。

○千葉委員　あそこのところについては、自転車歩行者道にはなっていませんので、地元の方たちが危ないということで以前要望がございまして、基本的には押して歩いてくださいということで、付けさせていただいたことがあります。私たちは国道と県道を管理しているのですけれども、もしもそういう場合があれば言っていただければ、あくまでも法定外のものですが、そのようなシールを付けることはできると思いますので。

○廣田委員　藤沢と大船を結ぶＪＲ北側の村岡トンネルから東側の歩道部分で、要するに地域の環境整備の部分でやっているので、市の方でお持ちのシールや看板を利用させていただけたら有難いと思ったものですから。

○千葉委員　はい。

○岡村会長　ルールを遵守していただくためのいろいろな表示はありますので、道路を管理するのが市、県であったり、又は交通管理者の警察と、是非そこはいろいろやっていただいて、地域の方は、ここは危ないねというものが当然あって、いろいろなところから出てくると思いますので、自転車に限らず、是非情報共有をしていただければと思います。

ほかはいかがでしょうか。よろしいですか。

では、あとは事務局で進行をお願いします。

○事務局（小泉）　ありがとうございました。

次回の協議会の日程でございますが、２月か３月ごろの開催を予定しておりますので、詳細につきましては決まり次第御連絡いたします。

また、お帰りになられてからお気づきになった点、御意見、御質問などございましたら、いつでもお受けいたしますので、都市計画課まで御連絡いただければと思います。

以上をもちまして、第５回ふじさわサイクルプラン推進連絡協議会を終わります。本日は、お忙しい中、長時間にわたり、ありがとうございました。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

午後３時41分　閉会